

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

令和4年度

小規模多機能ホーム 実恩

1. 初期支援（初めの関わり）

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5 人	7 人	人	人	12 人

前回の改善計画

・引き続き、本人がまだ慣れていない時期は不安とか孤独感を感じさせないように、傍に寄り添い、話ができる環境を整えてあげ、「明日も来たい」と思ってもらえるような雰囲気を作って差し上げる。

前回の改善計画に対する取組み結果

職員全員が初めての利用者には、初めてでも不安にならないように、「楽しい所」と思ってもらえるようにおしゃべりをしたり、みんなでゲームをしたりして、楽しい雰囲気を作る様にしている。ほぼ、良く出来ていると思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6	6			12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	5	7			12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	8	4			12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	3	9			12

できている点

- ・利用者様の気持ちを良く聞いて安心して楽しく過ごされるように努力している。
- ・利用者様へ不安を与えない様に声かけを行いながら付き添っている。
- ・初めての方には特に、目いっぱい気を使い、不安にならないように気を付けている。

できていない点

- ・一人の利用者様に付きっきりのサービスができない。『私だけについていてね。私は何もできないのよ。』と言われてもナースコールが鳴るとその場を離れなければいけない。
- ・通所に来られた時、全員の利用者様に付添い会話等に参加できていない。
- ・他の仕事に取り組んでいる時『待ってください。』と後回しにしてしまう。

次回までの具体的な改善計画

・手の掛かる利用者様がいる場合は、手の掛かる利用者様は、何かしら、寂しいと感じている方々が多いようにも感じる。その状況等をスタッフで情報を共有しあい、手分けして、可能な限り、相手をして差し上げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 28 日 (13:00~14:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	人	人	12人

前回の改善計画
・本人の目標 (ゴール) に気づけるように、日々の関わりの中で利用者様と何気ない会話を続け、ご本人の当面の目標や、その先の本当の目標 (ゴール) は何なのかを職員皆が気づけるよう、ミーティングを開き職員皆が同じ方向を向き、利用者様の目標 (ゴール) が達成できるような体制を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果
本人の目標 (ゴール) には、日々の業務に追われ、なかなか気づかない職員もいる。また気づいても、コロナ禍で実践出来ない様である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	10	1		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	11			12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		11	1		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		10	2		12

できている点
・利用者様一人一人に会話をし、気持ちを落ち着かせ笑顔がみられるように努力している。 ・ゴールかはわからないが、足の不自由な利用者様がトイレに行きたいと言えばトイレに連れて行き、脳梗塞等で手先の不自由な利用者様はお箸を使う脳トレーニングをして、ゴールに向かえる様に、手伝い (支援) をする。

できていない点
・コロナでマスクを外せない状況である。 ・コロナ対策で隣の人と会話できないように仕切りがされている事で、本当はお友達同士で、おしゃべりをしたいと思っても、利用者様同士でおしゃべりがうまく出来ない。 ・例えば、県外の子供達と会いたいと思っても、子供達もなかなか帰ってこない。

次回までの具体的な改善計画
引き続き、本人の目標 (ゴール) に気づけるように、日々の関わりの中で利用者様と何気ない会話を続け、ご本人の当面の目標や、その先の本当の目標 (ゴール) は何なのかを職員皆が気づけるよう、ミーティングを開き職員皆が同じ方向を向き、利用者様の目標 (ゴール) が達成できるような体制を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 28 日 (13 : 00～14 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人	人	12人

前回の改善計画

ご本人の生活支援を行っていくなかで、ご本人の望む生活が出来るように「以前の暮らし方」を聞き出しそのうえでご本人の声にならない声までも言語化出来る様にし、ご本人に寄り添って、気持ちの変化や体調の変化にいち早く気づき、ミーティング等を行いスタッフ間で共有する。又利用者様がご自分で出来る事が増やせるように支援していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

利用者様の認知機能低下が進んでいる中で、以前の暮らし方を把握しても、以前のような暮らし方は出来ない。利用者様の望む生活とは何かを考え、それに近い方法で日常生活を送れるように支援していきたい。又、利用者様が自分で出来る事、米とぎ、茶碗洗い、洗濯をする、草取り、車椅子で自走、杖で歩く、着替えが出来る等、自分で出来る事は何でも、し続けてもらうように支援できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	6	4	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	8			12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		9	3		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	7	1		12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	9			12

できている点

- ・利用者様の生活の変化を気づけるように、心掛けている。
- ・利用者様の顔色等で、体調の変化に気づける。
- ・本人のもらした言葉で、自宅での異変に気付ける。

できていない点

- ・利用者様の気持ちを落ち着かせるのが難しい
- ・利用者様の気持ちを完全に理解できない。
- ・利用者様の自宅での生活環境をまだ理解できていない。

次回までの具体的な改善計画

引き続き、ご本人の望む生活が出来るように「以前の暮らし方」を聞き出しそのうえでご本人の声にならない声までも言語化出来る様にし、ご本人に寄り添って、気持ちの変化や体調の変化にいち早く気づき、ミーティング等を行いスタッフ間で共有する。又利用者様がご自分で出来る事が増やせるように支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 28 日 (13:00~14:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	8人	2人	1人	12人

前回の改善計画
引き続き、ご本人と家族や介護者や地域との関係が切れないように、家族や介護者にはいつでも連絡が取れる様にし、施設での様子を報告もし、自宅での生活スタイルや、人間関係、今はまだ地域との交流はあまりできないが、必要であれば民生委員さん等にも連絡し、新たな情報を聞き取れる様にする。
前回の改善計画に対する取組み結果
「実恩」での出来事や、体調の変化等も、家族や介護者との連絡、連携は出来ているが、地域との交流がまだコロナ禍であったことから出来ていない。必要な民生委員さんとも連絡は取り合っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	6	4		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	7	4		12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	4	7		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	7	2	12

できている点
<ul style="list-style-type: none">利用者様、家族の連絡を良く聞き入れて安心して生活ができるように介護者も努力している。事あるごとに、家族や介護者に連絡をし、状況を共有出来る様にしている。毎月ご家族にお手紙と「実恩新聞」を発送し、利用者様の状況や行事等をお知らせしている。

できていない点
<ul style="list-style-type: none">コロナ禍で人に会うことが容易にできない。コロナで地域の方々と会うことができない家族とコミュニケーションが取れない。自宅での生活状況があまり把握出来ていない。

次回までの具体的な改善計画
引き続き、家族や介護者にはいつでも連絡が取れる様にし、施設での様子を報告もし、自宅での生活スタイルや、人間関係等、必要であれば民生委員さん等にも連絡し、新たな情報を聞き取れる様にする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 28 日 (13:00~14:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	9人	1人	1人	12人

前回の改善計画	また引き続き、ご本人の変化にいち早く気づき、ミーティング等で情報を共有し、自分たちの事業所だけの支援で、困難な場合は、地域の資源も利用も考えながら、利用者様にとって一番いい支援を行えるように他の支援方法（他事業所、訪看、福祉用具等）も考慮する。
前回の改善計画に対する取組み結果	必要な利用者様には他事業所、訪問看護や、福祉用具等も取り入れている。更に、他により良い方法が無いかな等をミーティング等で話し合い、考えていきたい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	5	4		12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	4	1		12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	10			12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	9	1		12

できている点	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様から聞いた言葉などはスタッフに必ず伝え共有している。 利用者様のニーズで必要な「通所」「訪問」「宿泊」を柔軟に提供している。 利用者様の变化等、「送りノート」やミーティング等で共有している。 家族からの急な「通所」や「宿泊」「訪問」の依頼にも柔軟に対応し、可能な限りお引き受けしている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源を使っての支援を行いたいとうまく活用ができていない。 コロナで人と会うことができない。 地域の資源をあまり知らない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	引き続き、自分達の事業所だけで支えるばかりではなく、地域の資源を良く知り、利用者様に一番いい方向をミーティング等で話し合い、利用者様がより安心して安全に生活出来る様に、多方向から支援していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 28 日 (13:00~14:00)

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	6人	3人	12人

前回の改善計画
・引き続きその他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議には可能な限り参加する。地域の各種団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントはコロナ禍が収まり次第参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果
コロナ禍もあり、施設の方針で、地域の各種団体の活動やイベントには参加出来なかった。他のサービス機関との会議等はオンラインでの参加は一部の職員のみで、他の職員の参加の機会がなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか?		1	5	6	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2	2	8	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか?		1	2	9	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		1	4	7	12

できている点
・自治体の会議、研修には参加出来ている。 ・担当者会議の際、訪看や福祉用具等の他事業所とも会議に参加してもらっている。

できていない点
・コロナで人に会うことがない ・コロナ禍もあり、地域のイベントに参加出来ていない。 ・コロナ禍で施設の方針で高齢者や、子供等もまだ事業所に入れる事が出来ない。 ・一部の職員しか、他のサービス機関との会議に参加出来ていない（オンライン）

次回までの具体的な改善計画
・コロナ禍が治まってきているので、引き続き、その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議には可能な限り参加する。地域の各種団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントにも参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 28 日 (13:00~14:00)

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	6人	2人	12人

前回の改善計画
地域に必要とされる拠点であるために積極的に地域と協働した取り組みを行えるように、地域の方々や利用者、家族、介護者からの意見や苦情が聞けるように電話をかけお話をし、意見や苦情があれば即運営に反映できるように取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果
家族から、「違う人のタオルが入っていた」とか「服が後ろ前になっていた」とか、連絡を貰う場面がありました。苦情とは言えないまでも、気を引き締め、注意しないといけない事でもあり、ミーティング等で改善策を考え、共有し、同じ間違えをしないように取り組んでいく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	2	4	4	2	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	2		12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	3		12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		5	4	3	12

できている点
・利用者、家族、介護者からの意見、苦情等があれば施設長にも相談、報告し解決の方法を探し運営に反映していく。 ・スタッフとコミュニケーションをとり協力している。 ・利用者、家族、介護者、地域の方からの意見や苦情はあまりない。 ・気軽に家族や介護者からの意見がもらえている。

できていない点
・地域の協働した取り組みについてもコロナ禍のために行えない現状である。 ・職員として事業所のあり方についての意見を言えていない。

次回までの具体的な改善計画
今まで以上に、家族等からの意見を重く受け止め、引き続き、地域に必要とされる拠点であるために積極的に地域と協働した取り組みを行えるように、地域の方々や利用者、家族、介護者からの意見や苦情が聞けるようにして、意見や苦情があれば即運営に反映できるように取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 28 日 (13:00~14:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	1人	人	12人

前回の改善計画	<p>・個人や職場の質を向上するために、毎月研修を行い、個人個人のスキルアップをはかる。そして職場でのヒヤリハットをもとにリスクマネジメント（事故防止対策）に取り組む。更に個人のスキルアップとして、資格取得の為の勉強・研修にも取り組む。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	4	5	1	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	6	3	12
③	地域連絡会に参加していますか	1		5	6	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	9			12

できている点	<p>・ヒヤリハット等で事故防止対策会議等を開催し事故に繋がらないように研修をしている。 ・職場内の研修はZOOM等でも行っており、出来ている。 ・リスクマネジメント（事故防止対策）はミーティング等で話し合い、即対応するようにしている。</p>
--------	--

できていない点	<p>・最近、コロナウイルスの関係で外部研修が中止となっているので参加できずにいます。 ・コロナで外出できない。 ・コロナ生活にて、研修へ参加できない状況である。 ・地域との連絡会は参加出来ていません。</p>
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<p>更に、個人や職場の質を向上するために、引き続き、職場でのヒヤリハットをもとにリスクマネジメント（事故防止対策）に取り組む。更に個人のスキルアップとして、資格取得の為の勉強・研修にも取り組む。</p>
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 28 日 (13:00~14:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	2人	人	12人

前回の改善計画
・身体拘束や虐待は行われていないが、今後も引き続き利用者様の尊厳を一番に考え、部屋での更衣時等ドアを必ず閉めるなどの利用者様のプライバシーを守り、虐待にならないように気を付ける。またスピーチロックにも十分気を付け優しい声掛けで対応行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
・部屋での更衣時等、誰も人が通らないから、本人が気にしていないからとは言え、ドアが開いている事がいまだにあった。利用者様の気持ちに寄り添い、プライバシーを守ってほしい。また、心無い言葉を聞いた職員がいた。今まで以上に人権について取り組まなければならないと痛感した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12				12
②	虐待は行われていない	12				12
③	プライバシーが守られている	12				12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	4	1	2	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11	1			12

できている点
・プライバシーについて勉強会で検討し注意を払っている。 ・虐待は社会問題になっているので職場においては特に関心を持ち共有しています。 ・身体拘束はしていません。

できていない点
・無意識に利用者様に心無い言葉をかけていることがあった。 ・利用者様への思いやり、優しさが低下していたことがあった。 ・後見人制度は現在対象者が居ません。 ・大きな声が、キツイ言葉に聞こえる事もある。 ・成年後見人制度を良く知らない職員がいる。

次回までの具体的な改善計画
利用者様への心無い言葉や、思いやり、優しさの低下が見受けられたことから、引き続き、利用者様の尊厳を一番に考え、利用者様の気持ちに寄り添い、利用者様のプライバシーを守り、虐待に繋がらないようにする。また言葉の虐待、スピーチロックにも気を付け、心ある、優しい声掛けの対応で従事する。

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	4		1
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	4		1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	3		2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3		2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

委員：一生懸命な姿勢が充分伝わってきます。

実恩：事業所自己評価、全員自己評価してもらっています。新入社員もいて、自己評価が難しい職員もいたようです。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

（自己評価をする中で、『小規模多機能型居宅介護』に初めて携わり、地域との交流・連携、関わり合いをまだ良く理解出来ていない職員もいるので、改めて地域との関わり合い、関係性をしっかり理解出来る様にミーティング等で学習し、そのうえで、地域との交流、民生委員さんとも情報の共有をし、利用者様にとっての『一番』を見つける様に努力する。）

委員：まだコロナ禍で事業所に行けていないので良く分からない

実恩：・地域との交流、連携がなかなかできずに、地域での生活が深くは見えてきていない所もあるかもしれませんが、実恩を利用する中で利用者様の『一番』を車中の会話やたわいもないおしゃべりで見つける努力を行った。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

委員：一生懸命な姿勢が充分伝わってきます。

実恩：本年度もコロナ禍でなければ達成可能な計画を立てたつもりでしたが、コロナ禍があり本年度も完全には達成出来なかった。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

委員：毎年歳を追うごとに取り組まれていることが理解できる。

実恩：今はまだ（株）光里苑は直接面会等が許可されておらず、施設の中にも入れないので職員の状況もあまり把握出来ない点もあると思います。来年度はもっと把握してもらえるようにしたいです。

【改善計画】※後日記入

地域との交流がコロナ禍で閉ざされていたので、引き続き、自己評価をする中で、『小規模多機能型居宅介護』に初めて携わり、地域との交流・連携、関わり合いをまだ良く理解出来ていない職員もいるので、改めて地域との関わり合い、関係性をしっかり理解出来る様にミーティング等で学習し、そのうえで、地域との交流、民生委員さんとも情報の共有をし、利用者様にとっての『一番』を見つける様に努力する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	2		3
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4		1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

委員：コロナ禍の為交流などは難しいが日々努力はされています。

：入口に鍵がかかっているがデイサービスに通っている方より認知症の方が多いので内側の鍵をかけていた方が安心ですよね。

実恩：玄関の鍵は実際内側はかかっています。聞いたところ、消防の方から、実際、施設した方が大変なので鍵はかけていたほうが良いとの事を聞いています。

施設長：光里苑の方は玄関の自動ドアのスイッチは切っています。やはり、認知症の方々がいらっしゃるので、心配ということで、自動では開かないように切っておりまして、手動になっております。

【前回の改善計画】

（コロナ感染終息後には、事業所も以前の様に開かれた事業所にするために、いつでも気軽に立ち寄り、見学もでき、体験希望者には体験もでき、地域との交流も以前の様に出来る様に、お互い情報を共有し、関係性を保つ。そしてコロナ禍でも地域との交流が出来る様に、何が出来るかをこれから、検討、調整していく。

委員：3年間光里苑に入れないので、わかりません

実恩：最近ではやっと『見学』『体験』ができるようになりましたが、それまでは3年間コロナ禍でなかなか開けていません。これからは可能な限り、地域との交流を行い、情報を共有していきます。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

委員：小多機さんは微妙なところで、通常はデイサービスは鍵はかかっていないです。でも鍵は内側からかけてあるので、開けようと思えば開けられますよね。そういう意味では閉じ込めではない、自由なのかなと思います。

施設長：うちのグループでも年間1,2件はどこかで行方不明があります。気を付けてはいるのですが、残念ながらあります。しかしおかげさまで、皆さん無事に戻られています。

委員：本人は意図があって外出されていても、家族が「居なくなった」と言われることもあり、なかなか難しい所もあります。

実恩：今はまだ仕方ありませんが、コロナ感染予防の為のパーテーションが今でもしてあります。利用者様にとっては煩わしいかもしれません。

【今回の改善計画】※後日記入

コロナ禍だったため引き続き、事業所も以前の様に開かれた事業所にするために、いつでも気軽に立ち寄り、見学もでき、体験希望者には体験もでき、地域との交流も以前の様に出来る様に、お互い情報を共有し、関係性を保つ。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	職員はあいさつできていますか？	5		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1		4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

委員： 朝晩、ここの車かわからないが狭い道での離合の際に会釈もしない車がある。
 委員： 公民館行事などはコロナ禍で中止が多く出来ていないが会えば挨拶をしてくださる。地域にもよく知られている。

【前回の改善計画】

(コロナ禍が落ち着き、地域との交流が再開出来る様になれば、引き続き、地域に向けて事業所の紹介や、スタッフと利用者が一緒に地域の行事やイベントに参加し、地域との交流を深め、地域の困りごと等にも敏感に対応し、地域との繋がりを深める。)

委員： 迫の人たちは台風の時など困ったことがあれば実恩や光里苑の事を紹介しやすい。

実恩： これからも、台風の時など困った時は勿論、地域の方々の困り事等があれば、私共にご相談ください。

実恩： コロナ禍もあり、地域の行事やイベントに参加出来ていません。今後はコロナ禍が治まり次第、是非参加したいので、お知らせください。又、困りごと等もありませんでしたら、いつでもご相談ください。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

委員： 毎週木曜日午後1時30分より迫公民館で転ばん体操を実施しています。ぜひお越しください。無理をしない程度で個人個人に合わせて行ったらいいと思います。

実恩： 施設外レクとして、機会があれば参加させてください。

【改善計画】※後日記入

本年も行事やイベントに参加出来なかったのも、コロナが落ち着けば地域との交流を再開し、引き続き、地域に向けて事業所の紹介や、スタッフと利用者が一緒に地域の行事やイベントに参加し、地域との交流を深め、地域の困りごと等にも敏感に対応し、地域との繋がりを深める。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	2	2	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	2		2
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

委員： 地域行事やイベント、会議などはコロナ禍の為できない
 実恩：実恩のドライブツアー等は出来るだけ1か月に1回は出かける様にしています。
 コロナ禍がおさまり次第、外出の機会が増えればと思います。

【前回の改善計画】

(利用者様の地域に出向き、近隣の方や民生委員さんにも利用者様の今までの暮らし等の情報を聴き取り以前と同じように自宅でも生活出来る様に地域とも協力して支援していく。)

委員： 迫地域の利用者様は良く知っているの、何でもご相談ください。
 実恩：コロナ禍もあり、他との接触が難しいところもありましたが、後半は利用者様の地域の方にもいろいろな意見を聴いたりして、助言等をいただき、支援をし、自宅での生活が続けられる場面もあった。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

委員： 迫地域の利用者様は良く知っているの、何でもご相談ください。
 委員：コロナ禍で全員では参加できない分一人一人の思いを大切にしてくださっている。
 委員：見かけた心配な方などを見つけて下さり対応してくださっている。

【改善計画】※後日記入

コロナ禍で出来ない部分があったので、引き続き利用者様の地域に出向き、近隣の方や民生委員さんにも利用者様の今までの暮らし等の情報を聴き取り以前と同じように自宅でも生活出来る様に地域とも協力して支援していく。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3		2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4		1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

委員：運営推進会議が書面での会議が2年超でしたので、なかなか話し合う機会が持てませんでした。

実恩：前々回まで運営推進会議を書面上で行っていましたので、なかなか事例等も上がって来ていない状態で検討等や取組みも出来ていないです。これからはどんどん地域での心配方等いらっしゃいましたら、お知らせください。一緒に改善していきましょう。

【前回の改善計画】

(運営推進会議を行い(書面も含み)、運営推進委員様方に地域での取り組みや意見等、お聴きし、本年度も引き続き、地域での心配な方や困り事のある方の事例等、情報提供して頂き、運営推進委員様方と一緒に問題解決に取り組み、一早い改善に繋げる。)

委員：迫の方で気になる人を会議の場で議題にあげたりしていく。

実恩：本年も運営推進委員さんとも事例の協議等できませんでした。今後は迫の方々で気になる人がいましたら、運営推進会議で事例を挙げて下さい。

一緒に情報を共有し、話し合いをもち、早く改善していけたら良いと思います。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

委員：見かけた心配な方などを見つけて下さり対応してくださっている。

委員：先日は迫地域の高齢の方が、一人でふらふら歩いておられたのを、お声かけして下さり、直ぐに私のところへ電話を頂き、私がおの方のフォローが出来、無事安全が確認できましたので、連絡して頂きありがとうございました。これからも些細なことでも教えていただけたらありがたいです。

実恩：私が訪問へ行く途中に、見かけた方でしたので、その対応しかできなかったのですが、民生委員さんが直ぐに対応してくださりありがたいでした。

実恩：これからも地域で心配な方がいらっしゃれば直ぐに色々な方面に連絡し解決していきたいと思います。

【改善計画】※後日記入

前年もコロナ禍の為、地域との交流や運営推進委員との交流があまり出来なかったので、運営推進会議の際、運営推進委員様方に地域での取り組みや意見等、お聴きし、本年度も引き続き、地域での心配な方や困り事のある方の事例等、情報提供して頂き、運営推進委員様方と一緒に問題解決に取り組み、一早い改善に繋げる。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2		3
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1		3
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	3	1
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

委員： 防災計画については運営推進会議の時に日時など記入してあれば参加しやすい。
 委員： 迫集落では毎年8月31日に消防訓練を行っています。
 委員： コロナの為参加ができない。
 委員： 光里苑の防災計画を教えてください。
 実恩： 防災計画等を運営推進会議等でお知らせしたいと思います。

【前回の改善計画】

（ コロナ感染が終息後は事業所で行われている防災訓練に近隣の地域の方々にも参加して頂けるように案内し、万が一の災害時にも、スムーズに対応できるように一緒に取り行えるようにする。又、地域での万が一の災害時（風水害等）には光里苑が災害避難場所に可能な場合は直ぐに対応する。引き続き毎年行われている地域の防災訓練に、参加出来る様に時間調整し参加させて頂き、また地域の方々にも事業所の防災訓練に参加して頂けるように案内し、地域との連携が取れる様に関係性を深める。）
 委員： 数年前は光里苑の防災訓練にも参加させてもらいました。
 実恩： コロナ禍の中、事業所の防災訓練の案内も出来ず、参加していただけませんでした。コロナ禍が落ち着きましたら、是非参加してください。また、地域の防災訓練にも時間が合えば是非参加させてください。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

委員： 災害時等、やはり光里苑を頼りにしていますよ。
 委員： コロナ禍でいざという時に避難場所としての思いはあるが受け入れて下さるか心配です。入居者様に迷惑がかかるのが心配です。
 コロナ禍で一回も防災訓練に参加したことが無いです。今年くらいは是非参加させて頂きたいです。
 実恩： 是非防災訓練にも参加してもらいたいです。

【改善計画】※後日記入

引き続き、コロナ感染が落ち着けば、事業所で行われている防災訓練に近隣の地域の方々にも参加して頂けるように案内し、万が一の災害時にも、スムーズに対応できるように一緒に取り行えるようにする。又、地域での万が一の災害時（風水害等）には光里苑が災害避難場所に可能な場合は直ぐに対応する。引き続き毎年行われている地域の防災訓練に、参加出来る様に時間調整し参加させて頂き、また地域の方々にも事業所の防災訓練に参加して頂けるように案内し、地域との連携が取れる様に関係性を深める。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株) 光里苑	代表者	堂下 豪	法人・事業所の特徴	本人の思いを大切にし、住み慣れた自宅でご家族様・地域との交流を大切にし、野外活動や地域の行事に参加し、地域の方々との関係性が途切れないようにしています。
事業所名	小規模多機能ホーム実恩	管理者	菊永 いづみ		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	3人	0人	0人	1人	3人	2人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
事業所自己評価の確認	自己評価をする中で、『小規模多機能型居宅介護』に初めて携わり、地域との交流・連携、関わり合いをまだ良く理解出来ていない職員もいるので、改めて地域との関わり合い、関係性をしっかり理解出来る様にミーティング等で学習し、そのうえで、地域との交流、民生委員さんとも情報の共有をし、利用者様にとっての『一番』を見つける様に努力する。	・地域との交流、連携がなかなかできずに、地域での生活が深くは見えてきていない所もあるかもしれませんが、実恩を利用する中で利用者様の『一番』を車中の会話やたわいもないおしゃべりで見つける努力を行った。	委員：まだコロナ禍で事業所に行けていないので良く分からない 委員：一生懸命な姿勢が充分伝わってきます。 実恩：本年度もコロナ禍でなければ達成可能な計画を立てたつもりでしたが、コロナ禍があり本年度も完全には達成出来なかった。	地域との交流がコロナ禍で閉ざされていたので、引き続き、自己評価をする中で、『小規模多機能型居宅介護』に初めて携わり、地域との交流・連携、関わり合いをまだ良く理解出来ていない職員もいるので、改めて地域との関わり合い、関係性をしっかり理解出来る様にミーティング等で学習し、そのうえで、地域との交流、民生委員さんとも情報の共有をし、利用者様にとっての『一番』を見つける様に努力する。

<p>B. 事業所の しつらえ・環境</p>	<p>コロナ感染終息後には、事業所も以前の様に開かれた事業所にするために、いつでも気軽に立ち寄り、見学もでき、体験希望者には体験もでき、地域との交流も以前の様に出来る様に、お互い情報を共有し、関係性を保つ。そしてコロナ禍でも地域との交流が出来る様に、何が出来るかをこれから、検討、調整していく。</p>	<p>最近ではやっと『見学』『体験』ができるようになりましたが、それまでは3年間コロナ禍でなかなか開けていません。これからは可能な限り、地域との交流を行い、情報を共有していきます。</p>	<p>(玄関の鍵について) 委員：小多機さんは微妙なところで、通常はデイスービスは鍵はかかっていないです。でも鍵は内側からかけてあるので、開けようと思えば開けられますよね。そういう意味では閉じ込めではない、自由なのかなと思います。 施設長：うちのグループでも年間1,2件はどこかで行方不明があります。気を付けてはいるのですが、残念ながらあります。しかしおかげさまで、皆さん無事に戻られています。 委員：本人は意図があって外出されていても、家族が「居なくなった」と言われることもあり、なかなか難しい所もあります。 (環境について) 実恩：今はまだ仕方ありませんが、コロナ感染予防の為のパーティションが今でもしてあります。利用者様にとっては煩わしいかもしれません。</p>	<p>コロナ禍だったため引き続き、事業所も以前の様に開かれた事業所にするために、いつでも気軽に立ち寄り、見学もでき、体験希望者には体験もでき、地域との交流も以前の様に出来る様に、お互い情報を共有し、関係性を保つ。</p>
----------------------------	---	--	--	--

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>コロナ禍が落ち着き、地域との交流が再開出来る様になれば、引き続き、地域に向けて事業所の紹介や、スタッフと利用者が一緒に地域の行事やイベントに参加し、地域との交流を深め、地域の困りごと等にも敏感に対応し、地域との繋がりを深める。</p>	<p>コロナ禍もあり、地域の行事やイベントに参加出来ていません。今後はコロナ禍が治まり次第、是非参加したいので、お知らせください。 又、困りごと等もありましたら、いつでもご相談ください。</p>	<p>委員：迫の人たちは台風の時など困ったことがあれば実恩や光里苑の事を紹介しやすい。 実恩：これからも、台風の時など困った時は勿論、地域の方々の困り事等があれば、私共にご相談ください。</p> <p>委員：毎週木曜日午後1時30分より迫公民館で転ばん体操を実施しています。ぜひお越しください。無理をしない程度で個人個人に合わせて行ったらいいと思います。 実恩：施設外レクとして、機会があれば参加させてください。</p>	<p>本年も行事やイベントに参加出来なかったのが、コロナが落ち着けば地域との交流を再開し、引き続き、地域に向けて事業所の紹介や、スタッフと利用者が一緒に地域の行事やイベントに参加し、地域との交流を深め、地域の困りごと等にも敏感に対応し、地域との繋がりを深める。</p>
-----------------------	--	---	--	--

<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<p>利用者様の地域に出向き、近隣の方や民生委員さんにも利用者様の今までの暮らし等の情報を聴き取り以前と同じように自宅でも生活出来る様に地域とも協力して支援していく。</p>	<p>コロナ禍もあり、他との接触が難しいところもありましたが、後半は利用者様の地域の方にもいろいろな意見を聴いたりして、助言等をいただき、支援をし、自宅での生活が続けられる場面もあった。</p>	<p>委員： 迫地域の利用者様は良く知っているので、何でもご相談して下さい。</p> <p>委員： コロナ禍で全員では参加できない分一人一人の思いを大切にしてくださっている。</p> <p>委員： 見かけた心配な方などを見つけて下さり対応してくださっている。</p>	<p>コロナ禍で出来ない部分があったので、引き続き利用者様の地域に出向き、近隣の方や民生委員さんにも利用者様の今までの暮らし等の情報を聴き取り以前と同じように自宅でも生活出来る様に地域とも協力して支援していく。</p>
--	---	---	---	---

<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<p>運営推進会議を行い（書面も含み）、運営推進委員様方に地域での取り組みや意見等、お聴きし、本年度も引き続き、地域での心配な方や困り事のある方の事例等、情報提供して頂き、運営推進委員様方と一緒に問題解決に取り組み、一早い改善に繋げる。</p>	<p>・本年も運営推進委員さんとも事例の協議等できませんでした。今後は迫の方々に気になる人がいましたら、運営推進会議で事例を挙げて下さい。一緒に情報を共有し、話し合いをもち、早く改善していけたら良いと思います。</p>	<p>委員：迫の方で気になる人を会議の場で議題にあげたりしていく。 委員：先日は迫地域の高齢の方が、一人でふらふら歩いておられたのを、お声かけしてくださり、直ぐに私のところへ電話を頂き、私がおの方のフォローが出来、無事安全が確認できましたので、連絡して頂きありがとうございました。これからも些細なことでも教えていただけたらありがたいです。 実恩：私が訪問へ行く途中に、見かけた方でしたので、そのくらいの対応しかできなかったのですが、民生委員さんが直ぐに対応して下さりありがたいでした。 実恩：これからも地域で心配な方がいらっしゃれば直ぐに色々な方面に連絡し解決していきたいと思います</p>	<p>前年もコロナ禍の為、地域との交流や運営推進委員との交流があまり出来なかったため、運営推進会議の際、運営推進委員様方に地域での取り組みや意見等、お聴きし、本年度も引き続き、地域での心配な方や困り事のある方の事例等、情報提供して頂き、運営推進委員様方と一緒に問題解決に取り組み、一早い改善に繋げる。</p>
---------------------------	--	---	--	--

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>コロナ感染が終息後は事業所で行われている防災訓練に近隣の地域の方々にも参加して頂けるように案内し、万が一の災害時にも、スムーズに対応できるように一緒に取り行えるようにする。又、地域での万が一の災害時（風水害等）には光里苑が災害避難場所に可能な場合は直ぐに対応する。引き続き毎年行われている地域の防災訓練に、参加出来る様に時間調整し参加させて頂き、また地域の方々にも事業所の防災訓練に参加して頂けるように案内し、地域との連携が取れる様に関係性を深める。</p>	<p>コロナ禍の中、事業所の防災訓練の案内も出来ず、参加していただけませんでした。コロナ禍が落ち着きましたら、是非参加してください。また、地域の防災訓練にも時間が合えば是非参加させてください。</p>	<p>委員：数年前は光里苑の防災訓練にも参加させて頂きました。 委員：災害時等、やはり光里苑を頼りにしていますよ。 委員：コロナ禍でいざという時に避難場所としての思いはあるが受け入れて下さるか心配です。入居者様に迷惑がかかるのが心配です。 コロナ禍で一回も防災訓練に参加したことが無いです。今年くらいは是非参加させて頂きたいです。 実恩：是非防災訓練にも参加してもらいたいです。</p>	<p>引き続き、コロナ感染が落ち着けば、事業所で行われている防災訓練に近隣の地域の方々にも参加して頂けるように案内し、万が一の災害時にも、スムーズに対応できるように一緒に取り行えるようにする。又、地域での万が一の災害時（風水害等）には光里苑が災害避難場所に可能な場合は直ぐに対応する。引き続き毎年行われている地域の防災訓練に、参加出来る様に時間調整し参加させて頂き、また地域の方々にも事業所の防災訓練に参加して頂けるように案内し、地域との連携が取れる様に関係性を深める。</p>
----------------------------	--	--	---	---